



# 優しい風の吹く街



市政レポートもおかげさまで第50号を迎えました。

8月に文教生活常任委員会行政視察に行ってきました。富山県高岡市の、地域包括ケアの取り組みでは、認知症相談医として50名の医師が登録され、高齢者の安心した在宅継続を支えています。

福井県永平寺町の学力向上施策は、詰めこみの授業からではなく、感謝の心と温かみのある『人間関係力』によって、自ら学ぶ意欲へとつなぎ実績をあげています。よりよい施策を宝塚市の取り組みに活かしていきます。

手塚治虫記念館「ウルトラヒーローワールド」  
ウルトラマン放送50周年の歩み★コラボメニュー

## <7月>

- 1日 消防サポート隊発隊式
- 14日 消防救助隊市長視閲
- 15日 阪神政策研究会
- 17日 宝塚ホテル保存活用プラン検討委員会
- 20日 自治功労者会総会
- 21日 国際観光協会朝食会
- 22日 阪神水道企業団視察
- 23日 教育創造県民会議
- 23日 宝塚市議会「議会報告会」
- 25日 就職差別撤廃にむけた要請
- 27日 ひょうごヒューマンライツ議員の会
- 28日 兵教組女性部サマーワークショップ
- 30日 連合女性委・民進党男女共同参画委意見交換会

## 活動報告～抜粋～

### <8月>

- 5日 教育課程編成講座
- 10日 宝塚市議会研修会
  - ◆演題：住民自治の根幹としての議会を作動させる
  - ◆講師：江藤俊昭・山梨学院大学教授
- 15日 反戦平和のつどい
- 18日 教育シンポジウム
- 19日 福島保養キャンプ in Takarazuka
- 23日 市民自治を考える会・宝塚
- 28日 宝塚市議会「意見交換会」
- 9月2日～10月7日 9月定例市議会

## 7/24 市民ネット宝塚発第37回『駅前議会』

### ◆議会報告

- ①財政：3年間で35億円の財源不足
  - ②病院：宝塚市立病院「がんセンター」新設
  - ③水：水源が琵琶湖に変わる（阪神水道企業団）
  - ④子ども：過大規模校における待機児童問題
  - ⑤まちづくり：ガーデンフィールズ跡地・ホテル移転
- ★各テーマごとに多様なご意見がだされ、よい交流ができました。これからも市民目線でがんばります。



ホームページにおいて、活動報告を日々更新しています。  
ぜひご覧いただき、ご意見などをお寄せください。

<http://www.kitanosatoko.com/>

## 1. 里山林を守るために

長尾山系や六甲山系のナラ枯れ被害増大の現状と原因は。



市街地から見た六甲山系の「ナラ枯れ被害」

ナラ枯れが山間部から市街地にも広がることを心配するが、本市での市民活動は。

### ■■■ 北野意見 ■■■

猛毒キノコの発生やスズメバチが集まる危険性が高まる。被害をくい止めるにはマンパワーと粘りが必要。市民活動への支援金増額を強く求める。

〈市長〉ナラ枯れはカシナガキクイムシが、ナラ類、シイ・カシ類の樹木に集団穿入することにより枯死する樹木の病気である。今回の拡散は燃料革命によって放置されてきた薪炭樹の大木化・高齢化が背景にある。

対応策は。

〈市長〉被害木の多くが未整備の山林に散在しており、人的・経済的な問題から、有効な防除は難しい。ハイキング道沿いや公共の場所における枯れ木駆除など安全対策に重点をおく。

〈都市安全部長〉都市公園や都市緑地においても被害を確認している。市は「北雲雀きずきの森きずな会」と管理協定を締結。里山自然林の保全とナラ枯れ伐採にも協力いただいている。

### ■■■ 北野意見 ■■■

誰もが楽しめるスポーツとして工夫された種目が多いので、用具の整備などしっかり支援を求める。

〈教育長〉本年1月「市障害者スポーツ協会」設立。指導者養成やボランティア確保にも取り組み、既存の公共施設などの優先使用も検討する。

## 2. 「障がい者スポーツ」について

リオ・パラリンピックを見て、様々な競技の選手の頑張りに感動した。障がいのある人がスポーツに取り組むことができる環境を広げることが大切。現状と今後の目標は。

## 3. 「夜間中学」(中学校夜間学級)について

戦争や貧困、無戸籍、不登校など様々な理由で義務教育を受けられなかった人は、現在、全国に100万人以上いるとされる。また、学齢を超過した外国人も、日本で生きていくための日本語や知識を学びたいと希求している。しかし、公立の夜間中学を設置する地域は、8都道府県で学校数は31校、生徒は1849名に留まり利用機会の不足が浮き彫りになっている。

2015年7月文部科学省より、「形式卒業生」であっても、改めて中学校で学び直すことを希望する人を、積極的に夜間中学への入学を認めることが望ましいとの通知があった。この夜間中学の門戸拡大についての見解は。

〈教育長〉本市の中学校では夜間学級を設置していないため、尼崎市立成良中学校琴城分校を案内しているが、中学校既卒者は入学できない状況にある。

本市の夜間中学通学助成等の現状は。

〈教育長〉就学援助制度はあるが、学校運営費用の負担は行っていない。

県内の夜間中学に係る行政間連携は。

〈教育長〉宝塚市民の受け入れについて協議し連携するよう努める。



広報や相談体制はできているか。

〈教育長〉教育総合センターにおいて全般的な教育相談を実施。

県内の夜間中学は3校しかない。今後の対応は。

〈管理部長〉ひとつ目の対応は、県教育委員会に対して、夜間中学を設置している自治体と設置していない自治体の調整を依頼する。  
ふたつ目は、広く阪神間の受け入れを行っている尼崎市に対して、阪神各市が連携、かつ、学校運営の費用負担も含めて協議し、引き続き受け入れをお願いするものである。

## 4. 公共施設のトイレについて

トイレの問題は健康問題であり、生き方に係る人権問題である。既存のトイレに不自由を感じている人々とともに「多様な人がトイレを使う」という事実想像を巡らせ解決してほしい。本市の「みんなのトイレ」のさらなる拡充を求めるがどうか。

〈市長〉多目的トイレは施設の建て替え時に対応していく。また、誰もが安心して利用しやすくなるよう多目的トイレのサイン表示の整備を進めていく。

市内学校園トイレにおいても、子どもたちの健康と人権を守る観点からトイレの抜本的改善が急務である。

〈教育長〉学校間でトイレ環境に格差が生じており、それぞれの学校園の状況に応じた改修方法を検討している。国の交付金の動向を見極めながら、できる限り早期に実現を図っていきたい。



### 【文教生活常任委員会】 9/9

- ・市立病院事業会計決算：認定
- ・中央公民館工事契約：可決
- ・花屋敷グラウンド指定管理：可決
- ・「教育条件整備のための請願」：採択  
(退職教職員協議会の加藤さんの口頭陳述)

# 活動トピックス

宝塚市退職教職員の会・バスツアー 7/26



生きにくい世の中を自分らしく生きるために  
8/7

「僕たちのカラフルな毎日」発刊記念トーク

●演題：弁護士夫婦のシアワセの秘訣

●講師：南和行さん、吉田昌史さん

人間同士の確固たる信頼感。それこそが優しさ強さ幸せの秘訣。おふたりの自然なキャッチボールを、泣いたり笑ったりしながら聴きました。差別や偏見に対する大きな怒りをもちながら、自分たちの生きざまをオープンにし、社会弱者のために弁護士という仕事を天職として進むおふたりに感銘を受けました。



母と女性教職員の会全国集会 8/2



兵庫県チームで国会訪問

参院選比例区で3期目当選された私たちの代表・那谷屋正義参議院議員を訪ねました。これからも教育現場出身の議員として活躍を祈ります。

教育研究集会に共同研究者として参加

(8/24 神戸 8/25 宝塚 8/27 西宮)



三田市議会議員選挙：檜田充さん当選！



9/25

## ～風のココロ～

参院選兵庫選挙区、水岡俊一さんの3選ならず・・・大変悔しい結果になりました。誠実で情熱があって優しく聡明で「この人しかいない」と訴え続けてきましたが、想いは届かず・・・

しかし、多くのみなさまに支えられ応援していただいた実感もまた、しっかり残りました。逆境にあっても、向かい風であっても、小さな帆船のように、その風に向かってその風を利用して少しずつ進んでいきます。

◇発行人◇ 北野さと子

◇連絡先◇

〒665-0034 宝塚市小林2丁目 12-27-209

Tel&Fax 0797-73-4556

ホームページ <http://www.kitanosatoko.com/>